



マナウス日本人学校 学校だより

マナウス

2023年(令和5年)6月7日 第4号 文責:校長 八幡 良一

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども(徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

もうすぐ6月11日(日)大運動会

大運動会に向けて子どもたちは一生懸命に練習をしています。昨日は総練習があり、本番さながらの熱気ある競い合いや、練習を積み完成間近のボイダンスを披露できました。また

5月28日(日)にはPTA準備作業があり、全児童生徒と保護者の方々が来校し、本番前の準備が整いました。大変お世話になりました。



その日は体育館で、今年度踊るボイダンスの披露があり、体育科担当の安藤先生指導の下、初練習が始まりました。初日とは思えないほどの熱の入った指導でしたが、子どもたちみんな



の振り付けを覚えようと必死に踊る姿が印象的でした。保護者の皆様も一緒に踊ってくれて、一体感のあるボイダンス練習になりました。

5月5日全校道徳の感想を紹介します。子ども(数名抜粋)は●、保護者(一部抜粋)は◆です。

●私にはまだ夢はありませんが、日々夢を見つけて、夢に向かって進んでいきたいです。また、夢には両親などの助けも必要と言われたので、感謝する心を忘れず、未来へ進みたいです。(全中) ●自分の夢をあきらめないで、がんばろうと思いました。(全小) ●夢を叶えるためには周りの人を思い、大切にすることが大事だとわかりました。(文中) ●1人だけでは夢に近づけないことがわかりました。(全小) ●夢は見るものではなく、夢に向かって大きな一歩を踏み出すことが大切なことだとわかりました。勇気をもらえるととても素敵なお話でした。(全中) ●サッカー選手になる夢を目標にして、友だちと練習をがんばりたいと思いました。(全小) ●ぼくははっきりとした夢はありませんが、作りたいです。(文小) ◆今回のお話を伺って、夢を見ることの大切さを思い出しました。また、夢についてのみならず、人としてどうあるべきか、分かりやすい言葉で伝えていただきました。◆今日のお話は、これからの未来を生きていく上で、とても大切なものだったと思いました。また同時に大人にとってもどう生きるかを改めて考えさせられるものになりました。「夢を持つことで前へ進めるし、新しい夢を持つことで、更に前進していける」からですね。◆マルチな才能とそこご活躍に驚きました。興味を持ったなら何にでも挑戦されて、その経験をまた別のことに活かされて、強いエネルギーを感じました。◆なりたい自分が定まっていない今だからこそ、視野を広げてたくさんの方の事を学び、マナウスに来たこの機を生かして色々な体験をしてほしいと思いました。